



ご存知ですか？ 大坂画壇

5・25 土
▼
7・7 日

八幡市立松花堂美術館

主催：八幡市立松花堂庭園・美術館（公益財団法人やわた市民文化事業団）

方中


右上 上田公長「枯木唐鳥図」
左 中村芳中「菊図」
右下 長山孔寅「駱駝図」
（いずれも部分／個人蔵）



開館時間 午前9時～午後5時（入館は4時30分まで）

休館日 毎週月曜日

観覧料 一般400円・学生300円・18歳以下無料（大学生除く）※20名様以上団体割引





2.



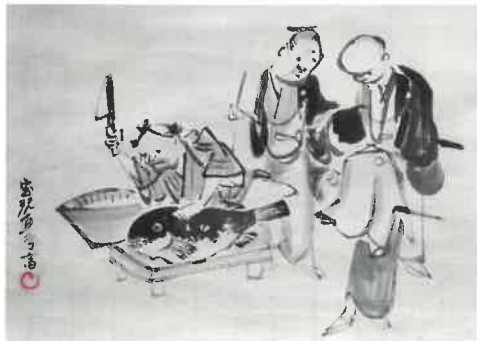
3.



4.



6.



ご存知ですか？

大坂画壇



1.

江戸・京都と並んで、江戸時代の三大都市として栄えた大坂の町。大坂の繁栄を支えた町人たちは、経済面だけでなく、文化面においても主な支持基盤となりました。

個性的な戯画で知られる耳鳥齋、上京して松村景文に学び、大坂に四条派の写生を広めた西山芳園、琳派絵師の中村芳中など、大坂の町に生まれ、また集った絵師たちを総称して「大坂画壇」と呼びます。大坂を舞台として活躍をした絵師たちの画風は狩野派から戯画まで幅広く、個性に満ちています。

この度の展覧会では、バラエティに富んだ大坂画壇の作品約40点を、個人コレクションよりご紹介いたします。

1. 中井芳瀧「官女図」
2. 耳鳥齋「歳晚図」
3. 月岡雪齋「官女図」
4. 西山芳園「機織図」
5. 西山芳園「西王母・寿老図」
6. 森琴石「松溪読書図」

※いずれも個人蔵

◆◆展覧会プレミアムトーク〈お抹茶とお菓子つき!〉◆◆

◆5月26日(日)・6月9日(日) ◆各日午後2時より、約50分

講習室で抹茶とお菓子をいただきながら、展覧会の見どころを聴いてみませんか。(約20分)その後は展示室に移動して、作品を見ながらポイント解説を行います。(約30分)

- ◆講師：影山純夫(当館学芸顧問)
 - ◆参加費：1,000円(観覧料・抹茶・お菓子代込み)
 - ◆定員：各回10名
 - ◆申込方法：事前にお電話、FAXまたはご来館にて受付
- ※展示室での解説(各日午後2時30分頃より)は申込不要・要観覧料

[交通のご案内]

- 京都駅から近鉄電車「丹波橋」駅で京阪電車に乗換え(大阪方面)
- 京阪電車「八幡市」駅または「榊原」駅から京阪バス「大芝・松花堂前」下車すぐ
- JR学研都市線「松井山手」駅から京阪バス「大芝・松花堂前」下車すぐ



Google map

八幡市立松花堂美術館

<http://www.yawata-bunka.jp/syokado/>
 〒614-8077 京都府八幡市八幡女郎花43-1
 tel.075-981-0010
 fax.075-981-0009



[松花堂庭園(国指定史跡・名勝)]

平成30年6月18日に発生した大阪北部地震の影響により、松花堂庭園は外園のみ開園しております。
 詳しくは電話にてお問い合わせください。
 [開園]午前9時～午後5時(入園は4時30分まで) [休園]毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)
 [料金]一般100円 学生80円 こども50円 ●ボランティアガイドによる庭園案内/無料(要予約)

[京都 吉兆 松花堂店]

「吉兆」の創業者・湯木貞一が、松花堂昭乗の「四つ切塗箱」をヒントに生み出した「松花堂弁当」。地元の野菜、季節の鮮魚で彩られた「松花堂弁当」を、昭乗ゆかりの地では是非ご賞味下さい。
 ※ご予約は吉兆松花堂店(075-971-3311)まで

